



## 第 6 回 NICT/EMC-net シンポジウム

今日の情報社会では、あらゆる電気・電子機器が通信機能を持つようになるため、「安全・安心な通信」の確保が最も重要な課題になります。身の回りの小型無線機器や電子機器の電磁波によって通信システムに障害が発生すれば、場合によっては膨大な損害を被る可能性があります。したがって EMC 対策は、今後ますます重要になってくると思われれます。

このような状況を背景として、独立行政法人・情報通信研究機構(NICT)では 2006 年秋に産学官連携組織 NICT/EMC-net を立ち上げ、現在 3 つの研究会が活動をしております。おかげさまで延べ 310 名の EMC 技術者が参加し、EMC の様々な課題について、研究会などを通じて情報交換や意見交換を行い、さらに妨害波測定やアンテナ校正について会員参加の巡回測定を実施しております。

本シンポジウムでは、今後の EMC に関連する様々な話題について、各界の専門家に御講演を頂くとともに、各研究会の一年間の活動を報告し、今後の事業について幅広くご議論頂きたいと考えております。

**主 催:** 独立行政法人情報通信研究機構  
**期 日:** 2012 年 2 月 27 日 月曜日 14:00~17:30  
**会 場:** 情報通信研究機構本部 本館 4 階 国際会議室  
(会場へのアクセスは次頁をご参照ください)

**参 加 費:** 無料

**参加お申込み:** 参加申込書にご記入のうえ、E メールもしくは FAX にてお送りください。  
締切り 2 月 19 日 日曜日必着

### <プログラム>

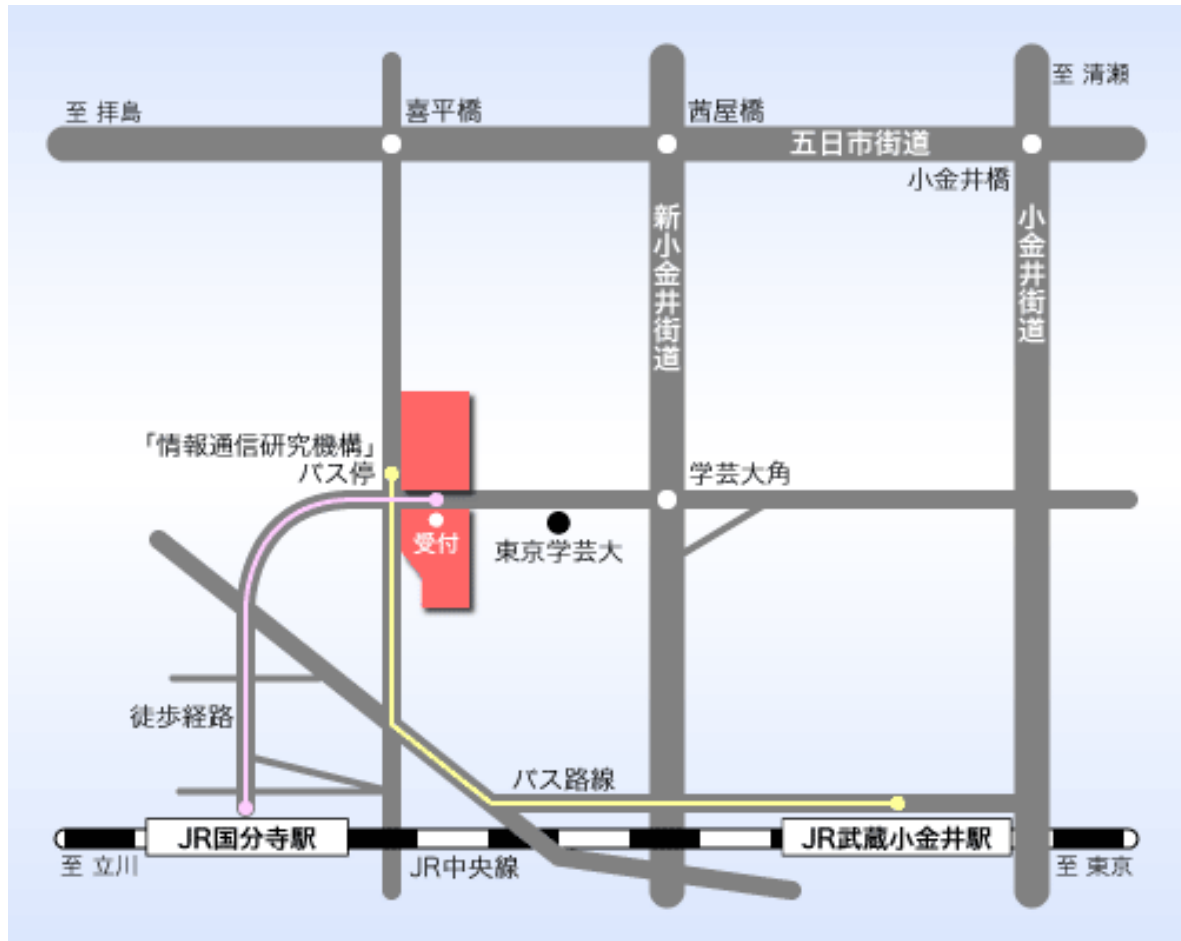
- 1 開会 14:00 井口 俊夫(NICT 電磁波計測研究所所長)
  
- 2 基調講演  
14:10~14:50 「電力関連の EMC 問題」(仮題)  
大崎 博之様(東京大学大学院 新領域創成科学研究科 教授)
  
- 3 EMC-net 活動報告  
15:00~15:20 妨害波測定法研究会  
和田 修己(京都大学大学院 工学研究科 教授)  
15:20~15:40 EMI アンテナ校正研究会  
杉浦 行(東北大学名誉教授、NICT R&D アドバイザー)  
15:40~15:55 APD 応用研究会  
松本 泰(NICT 電磁環境研究室 室長)  
16:00~16:20 EMC 測定施設の紹介  
松本 泰・藤井 勝巳(NICT 電磁環境研究室 主任研究員)  
16:20~16:25 講演会閉会 施設見学会へ移動
  
- 4 施設見学会  
16:25~17:30 大型電波暗室、反射箱、生体 EMC 関連測定装置・展示等

技術交流会 17:30~19:30 研究交流センター(当日、会費を受付にて承ります。)

※お申込みいただいた方には後日、参加票を郵送いたします。(2 月上旬より順次発送)当日お越しの際に受付にお持ちください。

なお、定員になり次第、参加受付を締め切らせていただきます。

## NICT本部へのアクセス



本部 住所：184-8795 東京都小金井市貫井北町 4-2-1 代表：042-327-7429

### JR 武蔵小金井駅から：

**バス利用の場合：**改札を出て駅北側の京王バス 5 番乗場より「小平団地」行きバスに乗車し、(運賃後払い 170 円) 情報通信研究機構下車 (所要時間約 15 分)。バス停より徒歩 1 分 (バスの便数多い)

**タクシー利用の場合：**改札を出て直進、まもなく左折するとタクシー乗り場あり。 (所要時間 10-15 分)

### JR 国分寺駅から：

**バス利用の場合：**

(1) 北口 (立川バス) 改札を出て左側に進み、階段を降りてバス乗り場より立川バス「昭和病院」行きバスに乗車し、情報通信研究機構下車 (所要時間約 10 分,運賃後払い 170 円)。バス停より徒歩 1 分 (バスの便数少ない)

(2)南口 (京王バス) 改札を出て南口に進み、階段を降りて左へ進み、1 番のバス乗り場より京王バス「小平団地」行きバスに乗車し、情報通信研究機構下車 (所要時間約 10 分,運賃後払い 170 円)。バス停より徒歩 1 分

**タクシー利用の場合：**北口にタクシー乗り場あり。 (所要時間 7-8 分)

**徒歩の場合：**所要時間約 15 分